

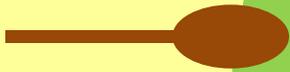
A world map with the continent of Africa highlighted in red. The rest of the world is shown in a light blue color. The map is centered on the Atlantic Ocean.

Annual Report 2012

TABLE FOR TWO International



- Ethiopia
- Uganda
- Rwanda
- Kenya
- Tanzania



Contents

1. About TABLE FOR TWO ... 2
2. TABLE FOR TWO in Japan ... 7
3. TABLE FOR TWO around the world ... 15
4. TABLE FOR TWO in Africa ... 21
5. 団体概要 ... 27



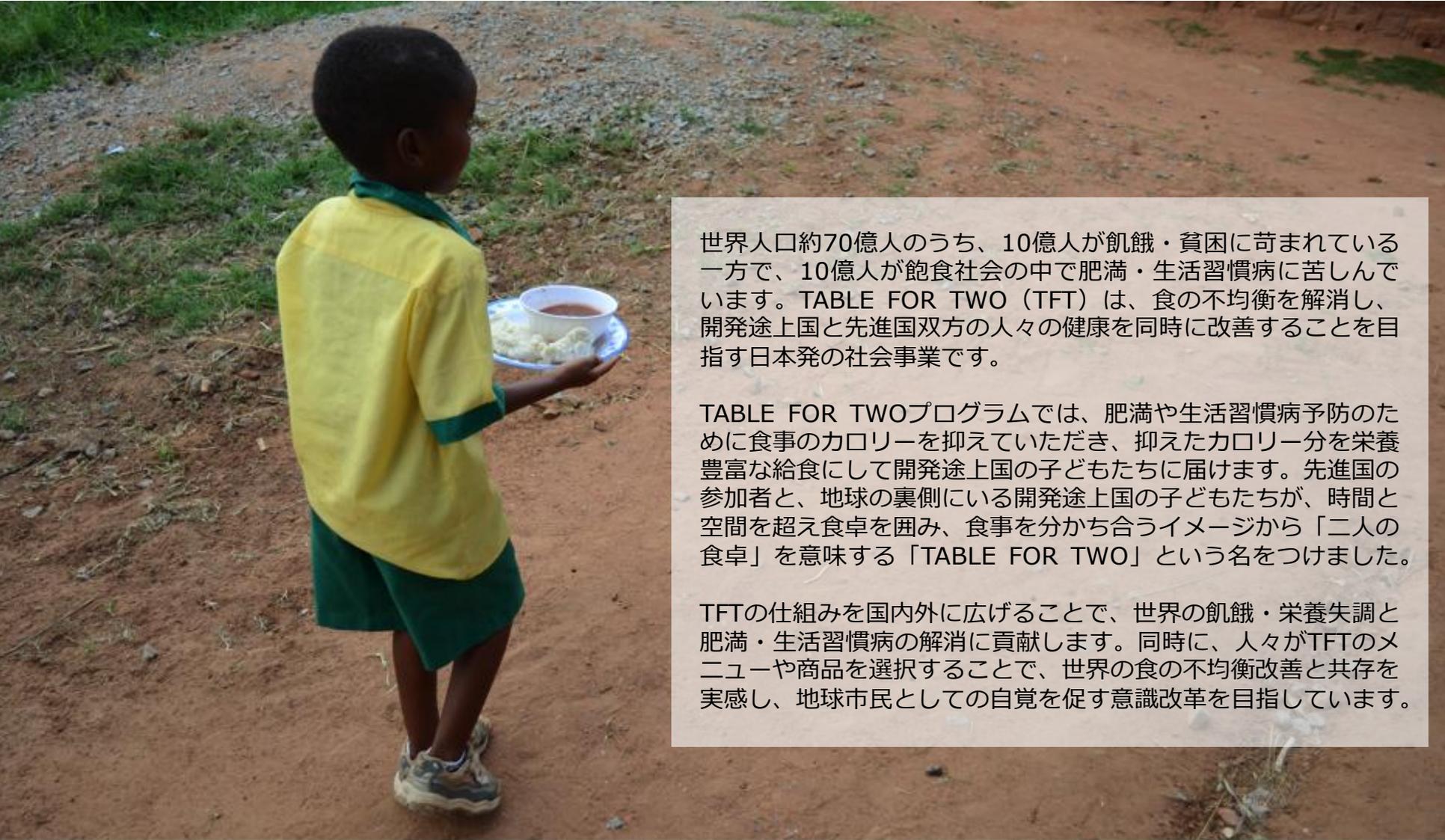
日頃よりTABLE FOR TWOの活動にご参加・ご協力頂き、ありがとうございます。理事および事務局を代表して心からお礼を申し上げます。

2012年を振り返って一番に感じるのは、TFTがグローバルに広がり、世界各国で支持・実施されることが希望から確信に変わった年だったということです。このレポートでもご紹介する通り、世界経済フォーラムや世界銀行の総会でTFTを実施したことを契機に、ヨーロッパではすでにチャプターが立ち上がっているイギリスに加えてイタリア、フランス、ノルウェーでのプログラム実施が決定しました。数年前には「この日本発の取り組みが世界に受け入れられる日がきっと来る」という希望を持ちながら活動していた僕たちですが、今それが現実のものになろうとしているのです。

そしてアフリカの支援先からは、TFTをさらに前進させるための活力を、日々受け取っています。2012年末に訪問したエチオピア・コロロ村では長年にわたる干ばつと、それによる環境破壊の影響で農作物が実らず、日々の生活に必要な食料が十分に得られなかったのですが、TFTの支援により、たった3年の間に地域内の全小学校で給食を実施することができるようになりました。そして最初に訪問した時には、見渡すかぎり砂漠のように木一本すら生えていなかった土地が、今ではTFTの支援によって植樹された果樹園に変わっています。

以前は空腹で元気がなく、教室で無気力に座っていた子どもたちも僕の訪問を喜び、校庭で一緒にエチオピアのダンスを踊ったり、追いかけてこができるほどまでに元気を取り戻していました。子どもたちの様子を感じの目で眺めていた僕に、「空腹や貧困は、子どもたちの元気だけでなく、夢や希望、未来までも奪ってしまうんです。なにがあっても給食だけは続けていきたい」と校長先生は話してくれました。

支援先において、こうした素晴らしい変化を目にすることができるのは、皆さまからいただくサポートのおかげに他なりません。今年度もTFT一同、さらにパワーアップしてまい進していきたいと思っておりますので、引き続き温かいサポートをいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。同時に皆様のよりヘルシーな食生活と健康増進を祈念して、ご挨拶に代えさせていただきます。



世界人口約70億人のうち、10億人が飢餓・貧困に苛まれている一方で、10億人が飽食社会の中で肥満・生活習慣病に苦しんでいます。TABLE FOR TWO (TFT) は、食の不均衡を解消し、開発途上国と先進国双方の人々の健康を同時に改善することを目指す日本発の社会事業です。

TABLE FOR TWOプログラムでは、肥満や生活習慣病予防のために食事のカロリーを抑えていただき、抑えたカロリー分を栄養豊富な給食にして開発途上国の子どもたちに届けます。先進国の参加者と、地球の裏側にいる開発途上国の子どもたちが、時間と空間を超え食卓を囲み、食事を分かち合うイメージから「二人の食卓」を意味する「TABLE FOR TWO」という名をつけました。

TFTの仕組みを国内外に広げることで、世界の飢餓・栄養失調と肥満・生活習慣病の解消に貢献します。同時に、人々がTFTのメニューや商品を選択することで、世界の食の不均衡改善と共存を実感し、地球市民としての自覚を促す意識改革を目指しています。

1

About TABLE FOR TWO

TABLE FOR TWOプログラム

TABLE FOR TWOは肥満と飢餓という、現在の世界が抱える食の課題の解消を目指しています。
ヘルシーメニューを推奨しつつ、学校給食を支援する、という一石二鳥のシンプルなプログラムを推進しています。

1 TFT対象のヘルシー志向のメニューや食品をご購入いただくと、1食につき20円（または数%）の寄付金がTFT事務局に寄せられます

2 皆さまからお預かりした20円の寄付金で、東アフリカの5ヶ国の小学校に1食の給食が届きます

※寄付金のうち最大20%をTFT事務局の運営費に充てています



ヘルシーな食事で健康増進
自身の健康と、世界の食の不均衡について考える機会

社員全員が参加できるCSR
事業を通じた食の不均衡解消への貢献

日本から世界に広がる社会事業として、日本の市民社会の発展の触媒に

温かい学校給食で、健康状態の改善
給食をきっかけに学校に通う機会を創出

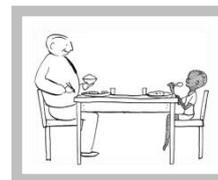
TABLE FOR TWOプログラムの特長

1

健康増進と給食支援が同時にできるWIN-WIN

先進国の私たちと、開発途上国の子どもたち、双方の健康につながります。支援する側とされる側の双方にメリットがあります。

ヘルシーメニューで肥満・生活習慣病の予防



温かい給食で、栄養不良の解消と教育の機会

2

誰でも参加できる

TFTプログラムの参加方法は、メニューを選ぶだけ、商品を買うだけ、サービスを利用するだけ。誰でも気軽に参加できる仕組みです。



ヘルシーなTFTメニューを食べる



給食支援につながるアプリを使う



TFTへの寄付つき商品を購入

3

いつでも、どこでも参加できる

TFTプログラムは、あらゆる食事の場面で導入することができます。日々の社員食堂から、一生に一度の結婚披露宴まで様々なかたちで広がっています。



社員食堂で
(写真：日本ガイシ株式会社)



お祝いの席で



イベントで

TABLE FOR TWOの5年間の歩み

2007年に生まれたTABLE FOR TWOのコンセプトは、この5年間で大きく広がりました。「ヘルシーな食事といえ
ばTFT」「食の社会貢献といえはTFT」という存在になれるよう、今後も世界中で活動の輪を広げていきます。

2008

食堂プログラム 本格スタート

TFTのコンセプトは2007年に生まれ、数社での試験導入とNPO法人登録を経て、社員食堂でのプログラムが2008年に本格スタートしました。

数社の参加で始まったTFTプログラムは、4月の「メタボ検診」導入をきっかけに、参加団体数が増えてきました。



2009

世界食料デー記念 キャンペーン開始

10月16日は国連の定めた「世界食料デー」。100万人にTFTメニューを召し上がっていただき、100万食の給食を届ける「100万人のいただきます！」キャンペーンを開催しました。

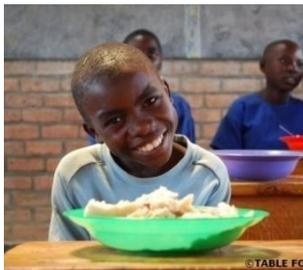


食堂を中心に広がってきたTFTが、外食店や小売店に拡大するきっかけになりました。

2010

給食プログラム 提供地域の拡大

日本国内でのTFTプログラム参加団体が増え、エチオピアとタンザニアでも給食を提供できるようになりました。



両親や地域住民が教育と給食の大切さを実感するようになってきました。学校菜園プログラムも始まりました。

2011

家庭で参加できる TFT@Home

食堂やレストランだけでなく、家庭でも参加できるTFT@Homeが広がってきました。



人気のTFTメニューを集めたレシピ本、毎日の食事を記録できるiPhoneアプリ、投稿するだけで寄付につながる楽天レシピなど活動の輪が広がりました。

2012

日本から世界へ



TFTは日本発の社会貢献イニシアチブとして、世界に活動の輪を広げています。

米国、ノルウェー、香港などで現地チームが結成され、グローバル展開の準備が整ってきました。

事務所も2つの机から

当初は他団体のオフィスを間借りして、机2つと電話1台で事務局がスタートしました。

初めての本を出版

多くの方が手に取ってくださり、TFTが全国に広がるきっかけになりました。



サッカーの祭典記念企画

南アフリカでの初の開催を記念したキャンペーンを実施しました。



ラジオ特番 Listen to Africa

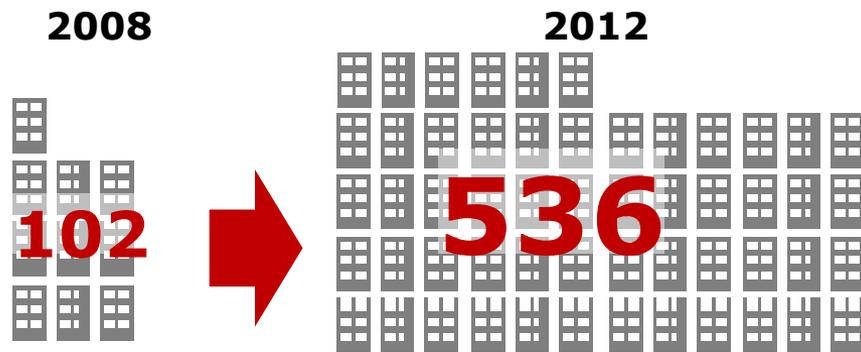
「アフリカの角」地域の干ばつと食糧危機。アフリカからの声を届けるラジオ特別番組の制作にTFTが加わりました。

大学生の活躍

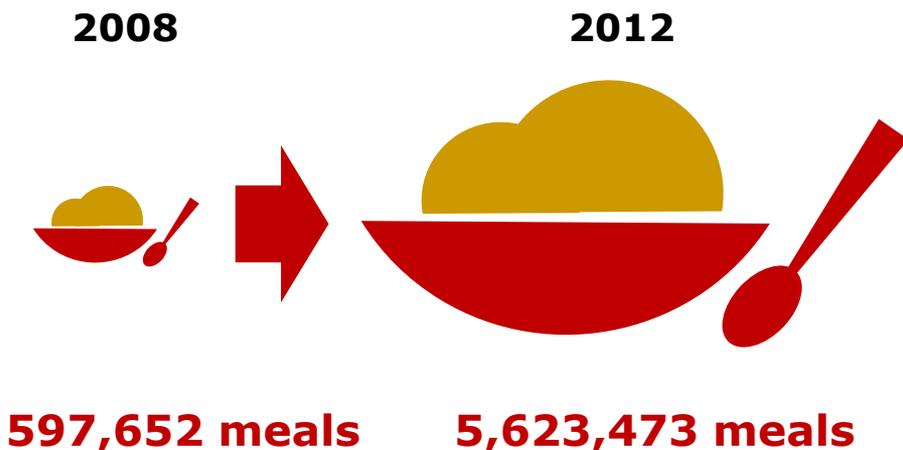
レストランやコンビニでTFTを知った高校生が大学生になり、TFTプログラムを仕掛ける中心メンバーになっています。

食堂プログラムが本格スタートした2008年と比較し、参加企業数は約5倍に、年間の寄付食数は約10倍になりました

TFTプログラム 参加団体数 (日本国内, 12月末時点)



年間の寄付食数 (ご寄付額を1食20円で換算)



世界に広がるTABLE FOR TWOの活動が評価され、数々の賞を受賞いたしました

これらを励みに今後も邁進してまいります

シュワブ財団 「アジアを代表する社会起業家」賞

世界各国から社会起業家を発掘し社会に紹介する、2000年から続く賞です。日本からの受賞はTABLE FOR TWOのみでした。



©World Economic Forum

Forbes®

「世界を代表する慈善活動家ヒーロー48人」

雑誌Forbesが選ぶ48人にTFT代表理事・小暮真久が選ばれました。設立から5年間で活動の輪を広げたことが評価されました。

iPhoneアプリがW受賞



2011年に発表した健康管理と社会貢献が同時にできる iPhoneアプリ「Table For Two」が、2012年度グッドデザイン賞と、第65回広告電通賞ダイレクト非通販部門最優秀賞を受賞しました。

2

TABLE FOR TWO in Japan



2012年のTABLE FOR TWO

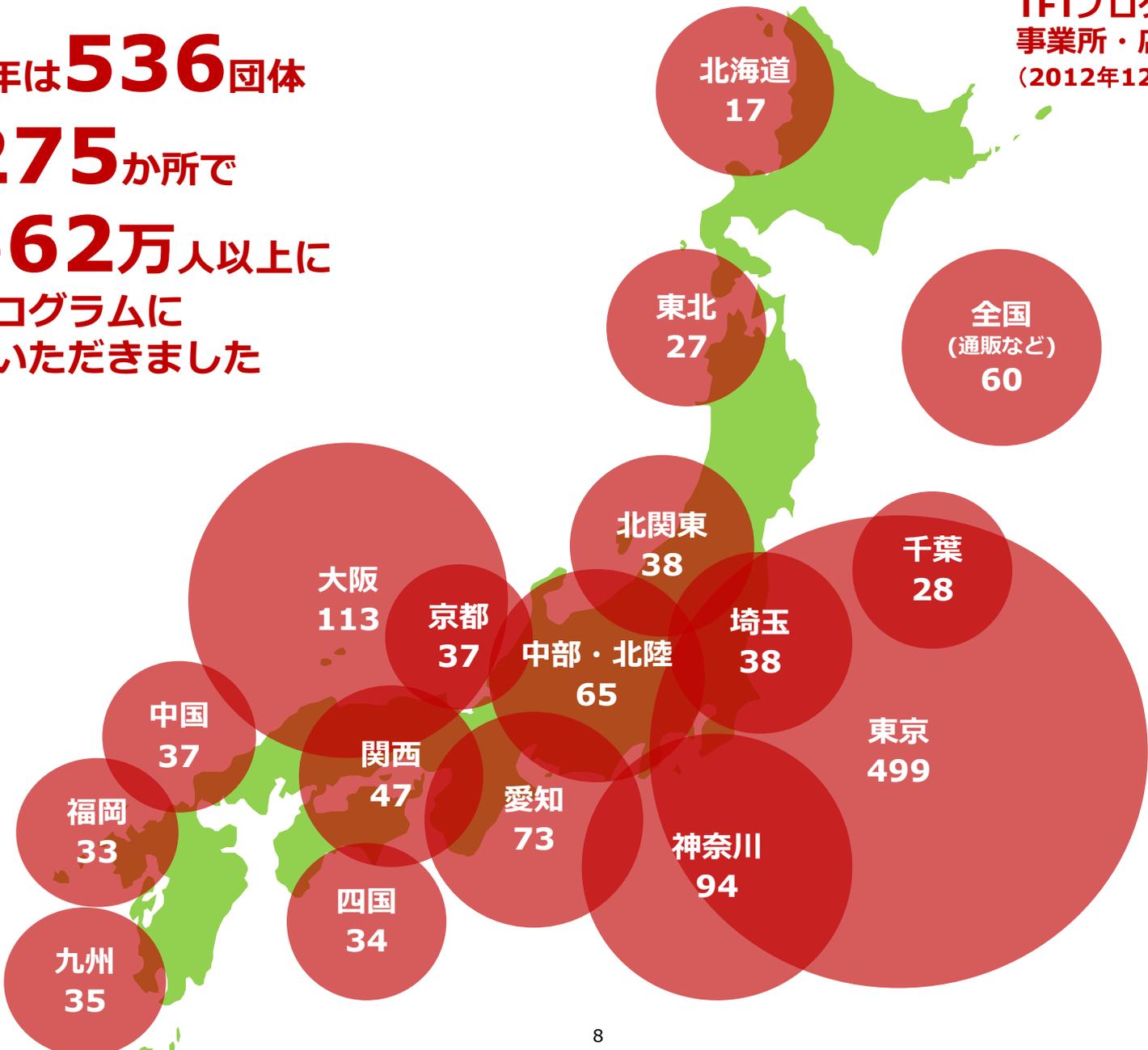
2012年は**536**団体

1,275か所で

のべ**562**万人以上に

TFTプログラムに
ご参加いただきました

TFTプログラム導入
事業所・店舗数
(2012年12月末)



5年目を迎えたTFTプログラム

2007年に企業の社員食堂で始まったTFTプログラムは、レストラン、カフェ、飲料、イベントなど様々なかたちで広がっています。食堂やレストランが食事を楽しむだけでなく、アフリカとつながる空間になってきています。

ポスター・卓上POP・映像



(制作：株式会社電通)

写真パネル



(制作：株式会社ニコン)



(POP制作：日本たばこ産業株式会社)
(矢印テープ制作：株式会社電通)

TFTプログラム開始までの カウント・ダウンポスター



(制作：日本コカ・コーラ株式会社)

TFTメニューを食べたらシールを貼って アフリカの白地図をハートでいっぱい



(制作：株式会社学研ホールディングス)

様々な場面に広がるTFTプログラム

自動販売機

食堂以外でもTFTに参加したいという声をうけ、自動販売機や飲料の購入を通じたプログラムがうまれました。



インターネット通販



自宅にいながらTFTに参加することができます。Oisixでは、ミネラルウォーター、野菜ジュース、豆腐やベーグルが対象となっています。

レストラン・カフェ

社員食堂や学生食堂にとどまらず、レストランでもTFTの導入が進んでいます。



神戸 ミドリカフェ たっぷり豆とかぼちゃのカレー
(※ TFT神戸大学とのコラボ企画です)

食材

JA全農たまごでは、「タマゴの絆プロジェクト」を展開。業務用タマゴ1ケースにつき、20円がTFTへの寄付となります。



百貨店

全国の店舗の社員向け食堂でTFTプログラムに参加していた高島屋では、カタログ通販・オンラインショップの特製品でもTFTプログラムにご参加いただきました。



レシピサイト



開始から約2年で、30万食以上に相当する寄付をいただきました。

親子でTFT



TFTアンバサダーの内田恭子さんの絵本『みんなでいただきます』（文・内田恭子、絵・藤本将、講談社）が発売中です。

TFTのコンセプトともつながる心温まるストーリーです。

パーティー

パーティーやイベントでもTFTに参加いただけます。野菜を多く使ったメニューのご提供や、ゲストの人数の約8割程度のお料理を提供する「腹八分目メニュー」をご提供いただいています。



世界食料デーキャンペーン

毎年10月16日は国連が制定した「世界食料デー」です。TABLE FOR TWOでは、2012年10月16日から11月末までの約1ヶ月半、「100万人のいただきます！」というキャンペーンを実施し、様々な商品展開やイベントを開催しました。

様々な寄付つきTFTメニュー・商品

あなたと、コンビニに、
FamilyMart



カロリー控えめキャンディーとガムを販売。



NEWDAYS

「日本のおいしい旬に感謝」
をテーマに開発した商品で
4週間のキャンペーンを実施。



キービジュアル制作： 株式会社電通

isix
おいしいくす

ハロウィンシールとTFT
すごろく付きの「ぼっち
ゃんかぼちゃ」を販売。



静岡
かんぱら



寄付つき和風いわしカレーを販売。

Takashimaya



人気パティシエ・高木康裕さん創作のTFTスイーツ
「ガトゥ！チャ」が高島屋オンラインストアにて限
定販売されました。生地に大豆を使用し、ヘルシー
な素材にこだわった、新感覚の焼き菓子です。

caretta
SHIODOME



館内レストラン11店舗でTFTメニューを提供。

イベント

トークイベント



玉川高島屋S・CでTFTアンバサダーを務める内田恭子さん、パティシエ高木康裕さん、TFT代表理事の小暮によるトークイベントを開催しました。

大学生企画のイベント



TFT大学連合がグローバルフェスタへの参加、CLUB×農業の融合イベント「AGRI NIGHT」、日本とアフリカの垣根を越えた学びのイベント、農業体験とワークショップ、栄養学部の学生による料理教室などを行いました。

100万人のいただきます！ In 福岡



TFT福岡支部にてテーブルを囲んで、「食」について考える、ヘルシーランチを食べながらイベントを行いました。

WEBキャンペーン

TFT Health Challenger



日本とアメリカに暮らす、ちょっと体重の気になるTFTサポーターたちが、TFTの管理栄養士のサポートのもと、公開ダイエットに挑戦しました。日本代表のとーるさんは、98.8kgから92.6kgに体重を落とし、6.2kgの減量に成功。

Facebookへの写真投稿企画



ヘルシーな食事を写真に撮ってFacebookに投稿すると、10食分の学校給食が寄付される企画です。食料デーキャンペーン期間中に、フィアットの展開する社会貢献活動「Share with FIAT」の一環として開催されました。

キャンペーン・イベント

NEWDAYS

NEWDAYS

ヘルシー志向のおにぎり、パン、サンドイッチなどを中心にTFTへの寄付つき商品を展開する「カラダにいいコト × ココロにいいコト」キャンペーン1/17～2/13に開催しました。



2012年のNEWDAYSでのキャンペーンからのご寄付のうち、半額は従来どおりアフリカの学校給食支援に用いられ、半額は東日本大震災の被災地域への食事支援に用いられました。
(※NPO法人 セカンドハーベスト・ジャパンとの協働事業です)

ガールズランチ



三輪田学園高等学校では、ご家庭で昼食の用意が難しい生徒さん向けに「ガールズランチ」と称しTFTへの寄付つきのお弁当の販売を行っています。

女の子が気になるカロリー・栄養バランスに考慮したお弁当を通じて、食事の大切さや社会貢献を学ぶ機会にもなっています。

「ガールズランチ」の取り組みは、他の学校にも拡大しています。

Share with FIAT

FIATが、NPOや非営利団体とのコラボレーションを中心に展開している社会貢献活動『Share with FIAT』で、TFTの活動をご支援いただきました。



青山のFIAT C A F F ÉでTFTメニューが提供されています。

4月2日（フォーツーの日）にはFIAT C A F F Éでイベントも開催しました。



11月にはシンポジウムに参加

糖尿病学会のランチオンセミナー

5月に横浜で開催された第55回日本糖尿病学会 年次学術集会のランチオンセミナーで、TFTへの寄付つきヘルシーお弁当が提供されました。

学会やイベントで提供されるお弁当でのTFT参加も増えてきています。



TABLE FOR TWO 大学連合

TABLE FOR TWO大学連合 (TFT-UA [University Association]) は、日本全国の155校以上、約1,500名の大学生で構成されている学生組織です。メンバーは所属大学の学生食堂にて、TFTプログラムの導入・運営サポートを行っており、現在100校の学生食堂にてTFTプログラムが実施されています。TFT-UAの活動は、学生食堂だけでなく、様々な形で広がっています。

PARCO × TFT大学連合 (商業施設飲食店のメニュー参加)



パルコ 全国7 店舗、合計 42 飲食店とのコラボレーション企画を実施しました。店舗近隣の大学に通う学生による、飲食店との共同メニュー開発や、ソーシャルメディアを活用した告知、店舗でのイベントなどを行い、近隣エリアでの認知向上を図りました。

FUTSAL FOR TWO



フットサルでカロリーを消費し、その分をアフリカの子供たちへ送る大会です。1ゴール決めるごとに10食分が寄付されます。2010年から始まり、これまでに5回の大会の開催を通じて、1万7千食以上をアフリカへ届けることができました。

UkiA (小中学校への出張授業)

小中学校で、世界の食料問題に関する授業を行っています。普段自分たちが食べている食事について、そして世界の食事情を授業で知った後、アフリカの給食であるポショや、おやつのだんごを作製、「いただきます！」と食への感謝をこめて、おいしくいただきました。



Kyoの食プロジェクト



京都でTFTの仕組みを広めること、京都の食文化を世界に発信していくことを柱とした、京都大学の学生によるプロジェクトです。京都市内の飲食店に呼びかけ、30店舗でTFTメニューをご提供いただきました。

メニュー開発



栄養学科の学生がビッグエコーで提供されるTFTメニューの開発に参加し、「ベジミート」と「シーザーサラダ」がTFTメニューとして採用されました。



世界に広がるTABLE FOR TWOの輪



国際会議へのご招待や
講演の機会も拡大
(米国、韓国、タイ、
シンガポールなど)



世界各地でのTABLE FOR TWOの
活動の広がり伝えるためのGlobal
Newsletterの発行を開始

North America

米国では成人の3分の1以上が肥満とされています。肥満人口の増加に伴い、今後20年間で医療費負担が約44兆円も増大するという試算も発表されました。ニューヨーク市では特大サイズの砂糖入り飲料水の販売を規制する条例案が出されるなど、肥満問題は深刻化しています。肥満と飢餓を同時に解消するTABLE FOR TWOの仕組みは、米国でも広がり始めています。

ノンカロリーやノンシュガーの飲料にTFTへの寄付がついた自動販売機が米国でも導入されました。



三菱東京UFJ銀行 ニューヨーク支店



レストランでは、全米6州（ニューヨーク、ワシントンD.C.、メリーランド、カリフォルニア、バージニア、ケンタッキー）の計24店舗にてオリジナルのTFTメニューが提供されています。



Extreme Pizza (カリフォルニア)

各地の大学のカフェテリアでもTFTプログラムが広がり、10月の世界食料デーにはイベントも開催しました。



TABLE FOR TWO USA Daniel Goldsteinより

TABLE FOR TWOメニューを食べる時、目には見えないけれど、だれかと食卓を共にしています。ヘルシーなTFTメニューを食べると自分だけでなく、一人の子どもを健康にそして幸せにすることができます。TFTのヘルシーメニューを前にした時は、次はいつ食事ができるか不安に感じている子どもに、一食を届けられることに思いを馳せてください。私たちが「当たり前」と感じている日常への感謝を感じると同時に、新たな行動を起こすきっかけになることを願っています。TFTメニューを選んでくださる皆さんに感謝の気持ちをこめて - “ヘルシーな食事をお楽しみください！”

When you dine at TABLE FOR TWO, you never dine alone. Enjoying a healthy TFT meal is one step towards making you and a child in need healthier and happier. It is a chance for us to pause in our busy lives and reflect upon what is truly important. For the brief moment when you sit down to your healthy meal, you pause and think about how you are helping a child who worries where his or her next meal will come from. This pauses allow us to appreciate what we have and inspires us to do more. I'm grateful to everyone making the healthy decision to choose a TFT meal. Bon appetit!

目覚ましい経済発展を遂げるアジアでは、生活や食事スタイルの変化などによる肥満が社会課題になりつつあります。その一方で世界の飢餓・栄養不足人口の半数以上はアジアに住んでいます。韓国、台湾、フィリピン、ベトナム、香港でTABLE FOR TWOの輪が広がっています。

中国西部の青海省での給食プログラム

TFT香港への寄付の半額はアフリカに、残りの半額は中国西部の貧困地区の学校給食支援に用いられています。



Korea

ソウルを中心に食堂でのTFTプログラムが拡大中



Taiwan

居酒屋でTFTメニュー

Hong Kong

レストラン、飲料、イベントなど多岐にわたるTFTプログラムが展開中

Vietnam

日本食レストランのTFT参加が決定



Philippines

アジア開発銀行の食堂でTFTプログラム導入

TABLE FOR TWO Hong Kong 代表 Stephanie Tan & Katy Yung より

私たちは香港の代表としてTFTの活動に参加できることを誇りに思っています！香港は食の聖地であることを誇る一方で、食物の浪費や食料不足、高いジニ係数*といった問題に直面しています。今日、世界の食の不均衡問題はかつてないほど我々の身に迫っています。私たちは問題に対する意識を高め、香港でもグローバルな規模でも役割を果たしたいです。

*社会における所得分配やエネルギー消費の不平等さを測る指標

We are honored to be part of the TFT movement as representatives from Hong Kong! As a city that boasts itself as a dining mecca, we are also faced with issues of food waste, food insecurity and a high Gini Coefficient. The issue of global food imbalance is more relevant than ever and we would very much like to raise awareness and do our part both locally and globally.



Europe

社会や環境への影響に配慮したサービスや商品を多く生み出してきたヨーロッパでも、TFTプログラムが浸透しつつあります。

Norway

病院の職員食堂を中心にTFTプログラムが広がっています。プログラムの様子はノルウェイの国営放送でも紹介されました。



France

ビジネススクールHECでのキックオフイベントを皮切りに、食堂でのTFTプログラム導入準備が進んでいます。



Finland

フィンランド航空の機内誌にてTFTをご紹介いただきました。



United Kingdom

野村グループのロンドン支店の社員食堂がTFTプログラムに参加しています。

Switzerland

世界経済フォーラム (World Economic Forum) の事務局があるジュネーブの食堂で、TFTメニューが提供されています。



Italy

現地チームが立ち上がり、TFTプログラム本格導入に向けて準備が進んでいます。

世界のリーダーが集うイベントでのTFT

TABLE FOR TWOプログラムは、世界の政治やビジネスのリーダーが集まる場でも導入されています。「分かち合う」という日本らしい考え方が根底に流れるTFTの取り組みに、世界中からの注目が集まっています。

ダボス会議 (2012年1月 スイス、 9月 中国)

世界のリーダーが集うダボス会議でもTFTの仕組みが採用されています。9月に中国で開催されたサマーダボス会議のJapan Nightでは、AKB48とスタジオ・ジブリそしてTFTが日本を代表するイニシアチブとして紹介されました。



ベルギー皇太子妃への TFTご紹介 (2012年6月 東京)

日本を訪問されたベルギー王国のマチルダ皇太子妃殿下にTFT活動をご紹介し、東京医科大学のTFTメニューを食べながらのランチセッションを開催しました。



IMF/世銀総会 (2012年10月 東京)

188カ国の加盟国から1万人以上の参加者が集まる世界最大の国際会議が東京で開催されました。期間中、会場となったホテルオークラ東京、東京国際フォーラム、帝国ホテルの飲食店合計19店舗でTFTメニューが提供されました。



**2012
TOKYO**
ANNUAL MEETINGS
INTERNATIONAL MONETARY FUND
WORLD BANK GROUP



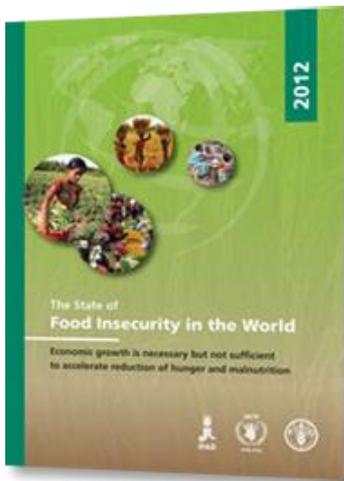


4

TABLE FOR TWO in Africa

世界の飢餓・栄養不良の状況

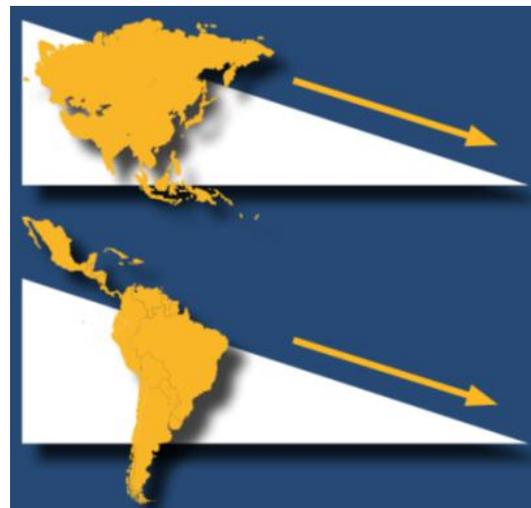
世界の食料不安の現状
2012より抜粋



8人に1人が、
慢性的な栄養不良



アジアとラテンアメリカの
飢餓人口は減少傾向に



サハラ以南の飢餓・栄養不良人口は増加



ミレニアム開発目標の1つ「極度の貧困と
飢餓の撲滅」の達成には継続的な努力が必要

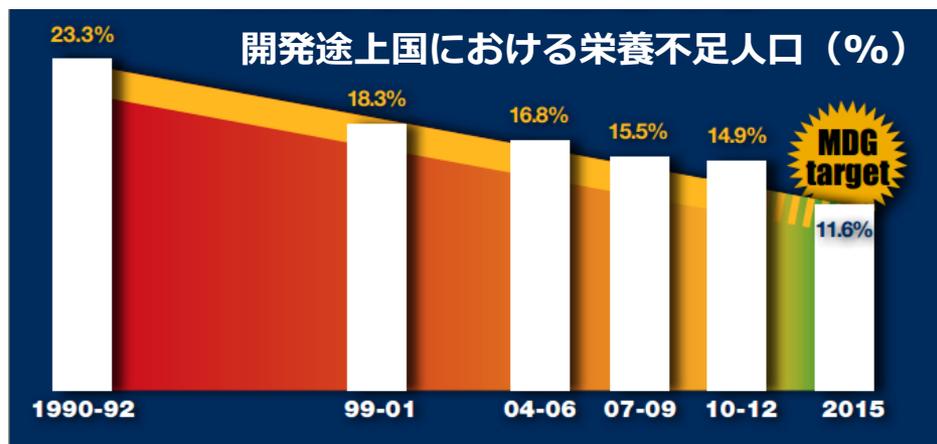


TABLE FOR TWOが届けている給食

TFTは東アフリカの5ヶ国の農村地域を中心に学校給食を提供しています。メイズ（トウモロコシ）の粉末を蒸して調理したポシヨ（ウガリ）に、豆や野菜のスープが中心ですが、地域ごとに少しずつ異なる給食が提供されています。

Uganda



ポシヨと豆のスープ。できたてのポシヨは、お腹も心もいっぱい。

Rwanda



ウガンダと同様のポシヨと豆のスープ。ポシヨの色が異なるのは、原料であるトウモロコシ粉の製造法が違うため。



トウモロコシ粉をお湯で混ぜ、砂糖を加えたお粥。幼稚園に通う子どもたちへ届けられる。



トウモロコシの粉をお湯で練って作ったウガリに、豆や野菜のスープが添えられます。

Ethiopia



メイズ、小麦、ひよこ豆等の給食の他、バナナ、オレンジ、ゆで卵などが支給されています。

*エチオピアでは、国連機関が主食を、TFTがオレンジを提供しています。

Kenya



ウガリまたはポシヨと青野菜・イワシ・豆をローテーションで出しています。週に何度かは、オレンジ、マンゴー、アボカド、バナナ、スイカなどの果物も提供されます。

Tanzania

	校数	生徒数
 ウガンダ	21	10,956
 エチオピア	22	14,784
 ケニア	3	約600
 タンザニア	17	8,708
 ルワンダ	9	1,195
合計	72	36,243

※ ウガンダ、エチオピア、タンザニア、ルワンダ マヤンゲ地区では、学校給食運営はTFTの提携NPOであるミレニアム・プロミスの主導で実施されています。

※※ ケニアと、ルワンダ南西部バンダ村での幼稚園給食プログラムは現地NGO・カゲノとの協働で実施しています。

現地からのメッセージ

TABLE FOR TWOが1食20円で届けている学校給食は、様々な変化をもたらします。プログラムを通じて、子どもたちだけでなく、両親そして地域住民にも変化が生まれています。



**ウガンダ ルヒイラ村
Kanywamaizi小学校の生徒**

先生の「学校にきちんと通って勉強して、卒業すると、何をされますか？」という質問に、次のような答えが返ってきました。

**「教育の先にあるものは
Respect (尊厳) です。」**

エチオピア コラロ村のPTA会長



「学校給食が始まる前は、近隣の家々を訪問しては、子どもたちを学校に通わせてほしいと説得していた。今では給食のおかげで、子どもたちが自ら進んで学校に行ってくれるから、ありがたいことだよ。」

**ルワンダ マヤング地区
両親代表 イノセントさん**

イノセントさんは、自転車修理を生業としていますが、お昼前には学校に通い、給食運営調理を手伝っています。



「子どもたちが大人になった時には、外部からの支援に頼ることなく自分の力で自立して生きていってほしい。そして、人のためにも何かできるような人になってほしい。」

Ethiopia
Uganda
Rwanda Kenya
Tanzania

**ケニア ムファンガノ島
Lewieちゃん**



Lewieちゃんはシングルマザーの母親と、4人の兄弟姉妹と暮らしています。これまでLewieちゃんの家では、夕食を食べずに眠りにつくこともしばしばでした。学校給食が始まり、彼女の生活は大きく変わりました。

「今は給食があるので学校に行くのがとても楽しみです。給食のおかげで、私はとても元気に過ごせています。」

給食プログラムの効果

タンザニア ムボラ地区の例

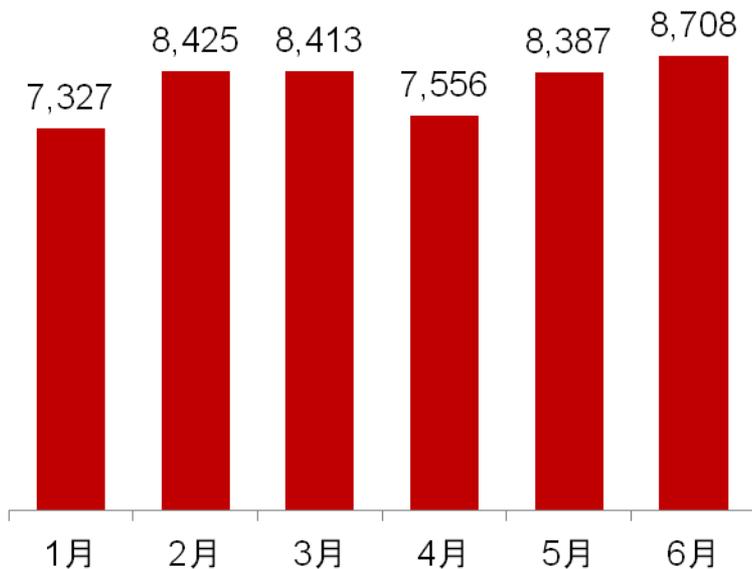
TABLE FOR TWOではタンザニアムボラ地区の17の小学校で、約9,000人の生徒に学校給食を提供しています。給食は子どもたちの健康状態を改善するだけでなく、教育の機会の創出にもつながっています。

1. 通学生徒数の推移

タンザニアでは1月が入学・進級の月です。

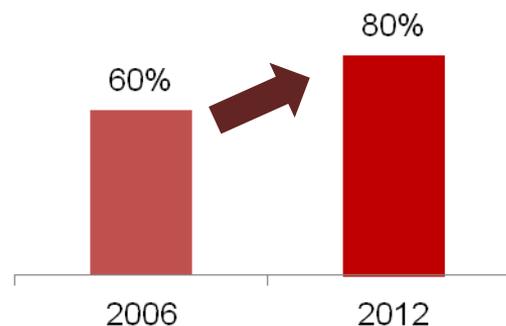
学校給食がなかった時には、1月の通学生徒数が最も多く、その後は減少傾向にありました。

給食プログラムが根付いた2012年は2月以降も通学生徒数が減ることなく、多くの生徒が学校に通い続けています。



2. 出席率の改善

給食プログラムのなかった2006年と開始後の2012年の、生徒たちの出席率を比較すると、大幅な改善が見られます。



3. 学業成績の向上

2012年のウユイ県の統一試験の成績上位10校に、TFTが学校給食を提供している小学校がランクインしました。



学校給食を根付かせるための取り組み

燃料や材料調達の工夫、教育環境や保健衛生の知識向上など、学校給食プログラムを継続的なものにするための取り組みにも注力しています。

学校菜園で収穫した野菜を給食の食材に利用



エチオピア コラロ地区

子どもたちの両親が給食の調理を担当



ウガンダ ルヒイラ村 ングマ小学校

生徒増加により不足する教室を子どもたちの親が建設



ウガンダ ルヒイラ村 ニャンピケ小学校

段ボールや廃材を再利用した固形燃料で、環境負荷を軽減



ルワンダ バンダ村

手洗いの大切さを、寸劇や紙芝居で学ぶ



タンザニア ムボラ地区ムベンゲ小学校



5

団体概要

TABLE FOR TWOを支えてくださる方々

TABLE FOR TWOの活動にご賛同くださった多くの皆さまから、活動資金のご支援や専門を活かしたご協力をいただいています。設立以来、少人数での事務局運営が続く中、多くの方々のご支援で効率的な運営が実現できています。

パートナー

パートナー企業には運営資金をご支援いただいています。TABLE FOR TWOの輪を広げ、社会事業を育成するために、力強いご支援をいただいています。



アンバサダー

アンバサダーの方々には、様々な場面でTFTの活動についての発信をサポートいただいております。



内田 恭子 様 (キャスター)



ANGELA 様 (モデル)

社会人サポーター

有志の社会人サポーターの皆さんは本業を持ちながら、勤務時間外に様々なアイデアとスキルを駆使して、TFTの活動をサポートしてくださっています。

またセールスフォース・ドットコム社員の皆さんに、ニュースレター発送作業をお手伝いいただきました。株式会社資生堂の社員の皆さんにはイベント運営と領収書発送作業をお手伝いいただきました。

プロフェッショナル・サポーター

プロフェッショナル・サポーターの皆さまに、法務、財務、ウェブ構築などの専門的な分野で、ご支援いただいています。

【法人】

セールスフォース・ドットコム ファンデーション
・Salesforceライセンスを無償提供いただいています



株式会社電通

・PR活動や、各種企画のクリエイティブアイデアでご協力いただいています

dentsu

株式会社電通レイザーフィッシュ

・iPhoneアプリ「Table For Two」の企画・プロデュースをしていただきました

DENTSU razorfish.

株式会社日立ソリューションズ

・Salesforce と連携した問い合わせと参加申し込みフォームを、TFTのホームページ上に構築していただきました

日立ソリューションズ

foo.log株式会社

・iPhoneアプリTable For Twoを開発していただきました

foo.log

【個人】

渡辺 伸行 様 /TMI総合法律事務所 弁護士

佐藤 俊司 様 /TMI総合法律事務所 弁理士

山田 薫 様 /TMI総合法律事務所 弁理士

相澤 光江 様 村瀬 悟 様

/ピンガム・マカッチェン・ムラセ外国法事務弁護士事務所 坂井・三村・相澤法律事務所 (外国法共同事業) 弁護士

鎌田 幸子 様 /司法書士

佐佐木 由美子様 /社会保険労務士

林 万里子 様 /税理士

真根井 靖嘉 様 /デザイナー

Eric Choo 様 /WEBプログラマー

(役職等は2013年4月現在)

TABLE FOR TWOの運営体制の拡充

2012年は、日本国内外での活動を加速させ、より効果的な支援プログラムを展開するために、TABLE FOR TWOの運営体制を拡充いたしました

アドバイザー

アドバイザーの方々にはTFTの戦略、運営に関するご相談をさせていただきます、アドバイスを頂戴しております。

石倉 洋子	慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授
川口 順子	参議院議員 元外務大臣
黒川 清	元内閣特別顧問
小泉 泰郎	ゴールドマン・サックス証券株式会社 投資銀行部門 資本市場本部 マネージング・ディレクター
高木康裕	菓子工房アントレ シェフパティシエ
竹中 平蔵	慶應義塾大学教授 グローバルセキュリティ研究所所長
田村 次朗	慶應義塾大学法学部 教授
三國 清三	シェフ、株式会社ソシエテミック二代表取締役

創設者会議

創設者会議は、TFTの活動に対する協力と、理事会における重要な意思決定に対するアドバイスをを行います。TFT創設者の3名によって構成されています。

近藤 正晃	ジェームス Twitter日本代表／一橋大学客員教授
堂前 宣夫	株式会社ユニクロ上席執行役員
古川 元久	衆議院議員

評議員

評議員はTABLE FOR TWOの趣旨に賛同し、ご自身の専門知識やご経験、ネットワークを活かし、TFTにご助力くださる皆様です。TFTの日本国内での事業拡大や、グローバルでの活動拡大に貢献いただいております。

大塚 太郎	大塚倉庫株式会社 代表取締役社長
島田 久仁彦	株式会社KS International Strategies 代表取締役 環境省参与
松崎みさ	株式会社アシモード 代表取締役 一般社団法人日本ナチュラルビューティスト 協会 理事長

海外展開 諮問委員会

外部の専門家によって構成され、TFTの海外チャプターの設立・運営についてのアドバイスを、理事会に対して行います。

小島 秀晴	KPMG LLP ディレクター
齋藤 太郎	株式会社ドフ 代表取締役社長
佐藤 俊司	TMI総合法律事務所 弁理士
渡辺 伸行	TMI総合法律事務所 弁護士

支援先選定 諮問委員会

外部の専門家によって構成され、TFTの支援先選定についてのアドバイスを、理事会に対して行います。

田口 陽子	クロスフィールズ 東南アジアプログラムコーディネーター
徳末 明子	笹川アフリカ協会 プログラム・オフィサー

TABLE FOR TWOプログラム 参加団体一覧

企業

【建設業】

日建設計総合研究所
鹿島建設株式会社
株式会社日立プラントテクノロジー
千代田化工建設株式会社
新日鉄エンジニアリング株式会社
清水建設株式会社
大成建設株式会社
ダイダン株式会社(自販機設置)

【食料品】

アサヒビール株式会社
株式会社ニチレイ
株式会社ニチレイフーズ
カバヤ食品株式会社
春日井製菓株式会社
味の素株式会社(ドリンクでも実施)
日本たばこ産業株式会社
キューピー株式会社(自販機設置)
キリンホールディングス株式会社
キリンビール株式会社(自販機も設置)
キリンMCダノンウォーターズ株式会社
日本コカ・コーラ株式会社
カルピス株式会社

【水産・農林】

有限会社丸浅苑(自販機設置)

【パルプ・紙】

住化加工紙株式会社

【繊維製品】

帝人株式会社(自販機も設置)
株式会社ワコール

【化学】

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
積水化学グループ
住友化学株式会社
長瀬産業株式会社(自販機も設置)
コニシ株式会社
住友化学労働組合
朝日化学工業株式会社
住化アルケム株式会社
住友ダウ株式会社
住化カラー株式会社
住化農業資材株式会社
株式会社トクヤマ
株式会社資生堂
花王株式会社

JSR株式会社(自販機も設置)
住友スリーエム株式会社
山形スリーエム株式会社
株式会社カネカ
株式会社イーテック(自販機設置)
昭和電工株式会社(自販機設置)
NTN精密樹脂株式会社
株式会社悠香(自販機も設置)
積水樹脂株式会社(自販機設置)
帝人ファーマ株式会社
株式会社三菱ケミカルホールディングス
三菱化学株式会社
三菱樹脂株式会社
三菱レイヨン株式会社

【ガラス・土石製品】

日本ガイシ株式会社
旭硝子株式会社
日本特殊陶業株式会社
TOTO株式会社

【医薬品】

大塚製薬グループ
第一三共株式会社
アポット ジャパン株式会社
田辺三菱製薬株式会社(自販機も設置)
サンド株式会社(自販機設置)
大日本住友製薬株式会社

【ゴム製品】

マルヤス工業株式会社
株式会社ブリヂストン

【金属製品】

株式会社ハタノ製作所

【非鉄金属】

住友電気工業株式会社

【機械】

日立建機株式会社
株式会社キッツ
三菱重工業株式会社
ヤンマー株式会社
NTN株式会社
株式会社NTN金剛製作所
株式会社NTN三雲製作所
村田機械株式会社
グローリー株式会社
キャタピラー・ジャパン株式会社

【電気機器】

株式会社アルバック
株式会社日立製作所
株式会社デジタル
大日本スクリーン製造株式会社
ソニー株式会社 仙台テクノロジーセンター
ソニーイーエムシーエス株式会社
シャープ株式会社
パナソニック株式会社
株式会社村田製作所
オムロン株式会社
パナソニックエコシステムズ株式会社
株式会社日立メディアエレクトロニクス
サンケン電気株式会社
パナソニック株式会社 AVCネットワークス
日本ビューレット・パッカー株式会社
パナソニック株式会社 ホームアプライアンス社
パナソニックリビング首都圏・関東株式会社(自販機設置)
東京エレクトロン株式会社
NTTエレクトロニクス株式会社
パナソニック建築照明株式会社

【電気・ガス】

東京ガス株式会社
東京電力株式会社
中部電力株式会社

【輸送用機器】

ボッシュ株式会社
アイシン精機株式会社
パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社
三桜工業株式会社
トヨタ自動車株式会社
トヨタ紡織株式会社
アイシン高丘株式会社
株式会社エィ・ダブリュ・エンジニアリング

【精密機器】

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
日本電子株式会社
株式会社ニコン(自販機も設置)
ソニーセミコンダクタ九州株式会社
オリンパス株式会社(自販機も設置)
オリンパスメディカルシステムズ株式会社(自販機も設置)
会津オリンパス株式会社(自販機も設置)
デンソーエレクトクス株式会社
株式会社デンソーウェーブ
青森オリンパス株式会社(自販機も設置)
日機装株式会社
株式会社栃木ニコン

【事務用品】

コクヨ株式会社

【その他製品】

トッパン・フォームズ株式会社(自販機も設置)
株式会社EM生活

【倉庫・運輸】

西濃運輸株式会社
日本交通株式会社
日本郵船株式会社(自販機も設置)
全日本空輸株式会社
キリン物流株式会社
トッパン・フォームズ・サービス株式会社(自販機設置)
リコーロジスティクス株式会社(自販機設置)
株式会社キューソー流通システム(自販機設置)
遠州鉄道株式会社

【情報・通信】

日本アイ・ピー・エム株式会社
日本電気株式会社(ドリンクでも実施)
株式会社野村総合研究所
トッパン・フォームズ関西株式会社
株式会社NTTデータ
株式会社住化技術情報センター
株式会社住化分析センター
ITCネットワーク株式会社(自販機設置)
TIS株式会社(自販機も設置)
パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
日本電信電話株式会社
株式会社日立ソリューションズ(自販機設置)
株式会社ティーガイア(自販機設置)
日本オラクル株式会社
NTTコミュニケーションズ株式会社
株式会社日立システムズ
NTTコムウェア株式会社
SCSK株式会社(ドリンクでも実施)
ソフトバンクBB株式会社(ドリンクでも実施)
ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社
株式会社電通国際情報サービス
NTTソフトウェア株式会社(自販機設置)
学研グループ
インフォシステクノロジーズ・リミテッド(自販機設置)
日商エレクトロニクス株式会社(自販機設置)
MS&ADシステムズ株式会社
KDDI株式会社(自販機設置)
グリー株式会社(自販機設置)

TABLE FOR TWOプログラム 参加団体一覧

企業

【放送】

日本放送協会 (NHK)
株式会社東京放送ホールディングス (TBS)
日本テレビ放送網株式会社
株式会社テレビ東京 (自販機設置)

【卸売業】

伊藤忠商事株式会社
豊田通商株式会社 (自販機も設置)
三井物産株式会社
住友商事株式会社
ジェコス株式会社
岡谷鋼機株式会社
三菱商事株式会社 (自販機も設置)
株式会社タケウチ
丸紅株式会社
株式会社美濃忠 (自販機設置)
リシュモンジャパン株式会社
三菱商事石油株式会社 (自販機設置)
JFE商事株式会社
伊藤忠マシンテクノス株式会社 (自販機設置)

【小売業】

株式会社ファミリーマート (食品も開発)
株式会社中村屋
株式会社遠鉄百貨店
株式会社高島屋
株式会社ラッシュジャパン
株式会社アルビオン
株式会社丸井グループ
ロイヤルホールディングス株式会社 (自販機も設置)
株式会社高崎高島屋
株式会社岐阜高島屋
株式会社米子高島屋
株式会社岡山高島屋
株式会社ファーストリテイリング
株式会社東急百貨店 (自販機設置)
アスクル株式会社

【新聞業】

毎日新聞社
朝日新聞社
一般社団法人共同通信社

【出版業】

株式会社講談社

【銀行業】

株式会社りそなホールディングス
株式会社埼玉りそな銀行
株式会社近畿大阪銀行
HSBCグループ
株式会社三井住友銀行 (自販機も設置)
株式会社ふくおかフィナンシャルグループ
株式会社愛媛銀行
株式会社日本政策投資銀行
株式会社百十四銀行
株式会社みずほフィナンシャルグループ (自販機設置)
株式会社あおぞら銀行

【保険業】

東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
株式会社損害保険ジャパン (自販機も設置)
アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
三井生命保険株式会社
トーマ再保険株式会社
住友生命保険相互会社
日本興亜損保株式会社
キリンエコー株式会社
プルデンシャル生命保険株式会社 (自販機設置)

【証券業】

メルリリンチ日本証券株式会社
SMBCフレンド証券株式会社 (自販機設置)
野村證券株式会社 (自販機も設置)
ゴールドマン・サックス (自販機設置)
SMBC日興証券株式会社 (自販機設置)

【その他金融業】

三井住友ファイナンス&リース株式会社
三井住友カード株式会社 (自販機も設置)

【広告業】

株式会社電通

【不動産業】

住化不動産株式会社
キリンリアルエステート株式会社
三菱地所コミュニティ株式会社 (自販機設置)
パナソニックリビング 首都圏・関東株式会社
(自販機設置)
株式会社電気ビル (自販機設置)
東京ガス都市開発株式会社
株式会社リビタ (自販機設置)

【サービス業】

株式会社ホテルオークラ東京ベイ
株式会社ホテルオークラ神戸 (レストランでも実施)
株式会社キャリアサポート
ホテル日航東京
グランプラザ中津ホテル
アライドアーキテクト株式会社 (自販機設置)
株式会社オージス総研 (自販機も設置)
SAPジャパン株式会社 (自販機設置)
株式会社エム・シー・ファンリティーズ (自販機設置)
三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 (自販機設置)
双日総合管理株式会社 (自販機設置)
株式会社アンカーネットワークサービス (自販機設置)
キリンビジネスエキスパート株式会社
キリンアンドコミュニケーションズ株式会社
日本マイクロソフト株式会社
トッパン・フォームプロセス株式会社 (自販機設置)
GCAサヴィアングループ株式会社 (自販機設置)
株式会社神戸ポートピアホテル
株式会社プロトメディカルケア (自販機設置)
トッパン・フォームズ・セントラルプロダクツ株式会社
(自販機設置)
内堀商店 (自販機設置)
株式会社HBA (自販機設置)
住友三井オートサービス株式会社 (自販機設置)

学校

大妻女子大学
京都学園大学
京都光華女子大学
京都市立芸術大学
花園大学
京都造形芸術大学
明治国際医療大学
京都外国語大学
清泉女学院大学・短期大学
聖心インターナショナルスクール
聖カタリナ大学・短期大学部 (自販機も設置)
国立大学法人熊本大学
学校法人城西大学
千葉大学
お茶の水女子大学
筑波大学
青山学院大学
獨協医科大学

大分大学
宮崎大学
西南学院大学
静岡県立大学
早稲田大学
滋賀医科大学
京都大学
東京外国語大学
徳島文理大学
鹿児島大学
九州大学
福岡工業大学
同志社大学
埼玉大学
佐賀大学
愛媛大学
聖カタリナ女子高等学校 (自販機も設置)
三重大学
神奈川大学
東海大学短期大学部
大阪大学
東京工業大学
松本大学
明治大学
武蔵学園
国際基督教大学
関西大学
桜美林大学
聖心女子大学
一橋大学
九州工業大学
山口県立大学
長崎大学
名古屋大学
西南女学院大学
大阪府立大学
東京農業大学
東洋大学
甲南女子大学
大阪産業大学
学校法人資生堂学園
東京農工大学
北海道武蔵女子短期大学 (自販機設置)
東京成徳大学・短期大学 (自販機設置)
中央大学
国立看護大学校
宇都宮大学

TABLE FOR TWOプログラム 参加団体一覧

学校

文教大学
和歌山大学
創価大学
立命館アジア太平洋大学
清泉女子大学
福岡教育大学
千葉商科大学
共立女子大学
津田塾大学
大阪市立大学
東京医科歯科大学
日本大学
成蹊大学
神田外語大学
東京大学
仙台白百合女子大学
愛知淑徳大学
三輪田学園中学校・高等学校
中京大学
学校法人安達文化学園(自販機設置)
日本工学院北海道専門学校
近畿大学
東海大学
横浜国立大学
専修大学
島根県立大学
福岡女学院大学
和洋九段女子中学校・高等学校
千代田女学園中学校・高等学校
大阪国際大学
公立大学法人下関市立大学
聖母女学院短期大学
京都薬科大学
同志社女子大学
佛教大学

披露宴

株式会社イヤタカ
新潟県護国神社 迎賓館 TOKIWA
株式会社寿
ホテルグランヒルつたや
株式会社オー・ド・ヴィー

官公庁・公的機関

参議院
経済産業省
文部科学省(中央合同庁舎7号館)
財務省
農林水産省
相模原市職員厚生会
防衛省共済組合
文京区役所職員互助会
国土交通省
特許庁
横浜市職員厚生会
厚生労働省
内閣府(中央合同庁舎4号館)
法務省
茨城県庁生活協同組合
衆議院
国立国会図書館
足立区役所
立川市役所
品川区職員互助会
札幌国税局(札幌第2合同庁舎)
財団法人三重県職員互助会
財団法人京都市職員厚生会

病院

医療法人社団ワイズレディスクリニック
飯沼病院
佐世保中央病院
熊本大学病院/財団法人恵和会
社会医療法人財団白十字会 白十字病院
社会保険中京病院
茨城県立中央病院
聖路加国際病院
栃木県済生会宇都宮病院
社会医療法人財団 白十字会
耀光リハビリテーション病院
済生会八幡総合病院
医療法人永和会
国立国際医療センター
大和市立病院
社会医療法人河北医療財団

小売・宅配

石窯工房アグリ(パン)
オイシックス株式会社(食品、ドリンク、自販機設置)
NEC(社内販売ドリンク)
有限会社ヴィライブ(ドリンク)
株式会社東京正直屋(お弁当)
夢之膳兵衛(お弁当)
有限会社E.C.プランニング(お弁当)
有限会社新見仕出し弁当(お弁当)
株式会社東京一番フーズ(とらふぐ亭ギフトセット)
株式会社ディナーサービス・コーポレーション(お弁当)
株式会社ごちまる(食品)
株式会社ニチレイフーズダイレクト(お弁当)
株式会社和合(米)
お弁当 こう月(お弁当)
石窯工房アグリ(パン)
南魚沼大久保農園株式会社(米)
たっくんのポップコーン(ポップコーン)

その他法人・団体

埼玉県年金福祉協会 共済会
独立行政法人国際協力機構
社会福祉法人武蔵野
独立行政法人宇宙航空研究開発機構
独立行政法人理化学研究所(ドリンクでも実施)
信金中央金庫
名古屋住友クラブ
ウェルネス柏(自販機設置)
NPO日本食育インストラクター協会
大阪リバーサイドロータリークラブ
日経新聞経堂専売所(自販機設置)
社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会
麒麟福祉財団
キンビール健康保険組合
全国共済農業協同組合連合会 全国本部
一般財団法人日本興亜スマイルキッズ
パナソニックES集合住宅エンジニアリング労働組合

レストラン・カフェ

ポーラ美術館
陳麻婆豆腐
東京トンテキ
旬菜 まんげつ亭
株式会社梅の花
株式会社名古屋東急ホテル(婚礼、宴会でも実施)

カフェ・カンパニー株式会社
東京国際ゴルフ倶楽部
有限会社ピッツェリア
国際桜ゴルフ倶楽部
高松国際ホテル
株式会社いんていら
らーめんえにし
東京庵
Café & Bar O+
リーガロイヤルホテル東京
Green gingre café
有限会社やましち
café causa
株式会社命葉
早稲田大学ユニカフェ125
スペインバル カサ・デ・マチャ
うるとらカフェ
株式会社J
台北 和食えん
株式会社クロスカンパニー
ロイヤルパークホテル高松
アオテアランギ
沖縄ダイニングカフェ ティーダ
インド料理レストラン シャグン
ババ・ガンブ・シュリンプ
カフェ アマンド
パニトイベグル
湯の花茶屋 新左衛門の湯
有限会社colors
MLB café
自然食カフェ GRAN
モワルーズ
レストランそらまめ
ファーストステージ株式会社
札幌サンブラザ
109シネマズ港北
国際企業株式会社
カレッタ汐留
株式会社サンホテル
はいさいキッチン
株式会社カヤック
有限会社オープンセサミ
ロイヤル高松カントリークラブ
縁さくら
ミールケアげんきつつん
DONBURI CAFE DINING bowls
02カフェ
キングストングリル
FUKU+RE CAFÉ
征月(自販機設置)
FIAT CAFFÉ
FUSIMI M.C BASE
A.P.T. lounge

TABLE FOR TWOプログラム 参加団体一覧

レストラン・カフェ

新和食 到 ~organic&dining~
LIGHTNING CAFE
MJダイナー
東京第一ホテル錦
永平寺禅どうふの郷 幸家
10° CAFE
居酒屋あるばか
相模原コミュニティ RISE CAFÉ
Osteria Kotoni
アジヤンタ
株式会社クリエイト・レストランツ・
ホールディングス(自販機設置)
株式会社アクロスリング
ステーキ工房西村家
レインボーボードランデヴー
世界のごちそう パレルモ
ミドリカフェ
白石障がい者就労センター
スカイ コミュニティキッチンふいーる
FARMHOUSE CAFÉ
えこりん村(自販機設置)
株式会社ホテルオークラ東京
ルヴェゾン ヴェール駒場
ばあーどはうす〇勝
銀座スイス 築地店
久寿屋
Belle Table
有限会社テテ
Vegecafe&Dining TOSCA
I・TA・ME・SHI

食堂運営会社など

Cafe Repos
DSフードサービス株式会社
EX-サービス株式会社
NOC日本アウトソーシング株式会社
TBコーポレートサービス株式会社
Web申込用参加法人
アーバンベンディックスネットワーク株式会社
あきもと
アサヒカルピスビバレッジ株式会社
イトランド株式会社
ウオクニ株式会社
うおまん 中之島店
エムサービス株式会社
エムサービス関東株式会社
エムサービス中部日本株式会社
エコーライフ株式会社
お茶の水女子大学消費生活協同組合
かをり商事株式会社
きみどりキッチン
キリンビバレッジ株式会社
グリーンホスピタリティフードサービス株式会社
コカ・コーラウエスト株式会社
コンパス九州株式会社
サントリービバレッジサービス株式会社
サントリーフーズ株式会社
シダックスフードサービス株式会社
シダックス株式会社
ジャパンウェルネス株式会社
ジャパコントラクトフード株式会社
セントレスタ株式会社
ガイドドリンク株式会社
テルウェル西日本株式会社
テルウェル東日本株式会社
トーヨーベンディング株式会社
トヨタ生活協同組合
ナンブフードサービス株式会社
ニュー第一食堂株式会社
ネオス株式会社
ハーベスト株式会社
フジ産業株式会社
ブリヂストンビジネスサービス株式会社
ペーカリー風月
メフォス株式会社
ユーレストジャパン株式会社
ユニマツキャラバン株式会社
リーガロイヤルホテル東京
レストラン霞ガーデン
ロイヤルコントラクトサービス株式会社
ロイヤル株式会社
ワオ株式会社
愛媛大学生協同組合
一橋大学消費生活協同組合
一富士フードサービス株式会社
茨城県庁生活協同組合
宇都宮大学消費生活協同組合
栄食メディックス株式会社
栄養食株式会社

横浜国立大学生協同組合
下関市立大学生協同組合
株式会社ASSホールディングス
株式会社LEOC
株式会社NECライベックス
株式会社OSAプランニング
株式会社アール・ティー・コーポレーション
株式会社アイビー・シーエス
株式会社アターブル松屋フードサービス
株式会社アベックス
株式会社い和多
株式会社エル・スエヒロフードサービス
株式会社オーシャンシステム
株式会社グラノ24K
株式会社グリーンハウス
株式会社クロス・サービス
株式会社サンマーチ
株式会社ジーディーフードサービス
株式会社ジェイティクリエティブサービス
株式会社ジャパンビバレッジイースト
株式会社ジャパンビバレッジウエスト
株式会社ジャパンビバレッジ東京
株式会社スペースサービス
株式会社セブン&アイ・フードシステムズ
株式会社タカシン
株式会社ティエパル
株式会社デューク・コーポレーション
株式会社どうきゆう
株式会社トヨタエンタプライズ
株式会社ニッコトラスト
株式会社ニッコトラスト西日本
株式会社バルンバービ
株式会社ひさご
株式会社フジランド
株式会社ベヌーゴケータリング
株式会社マックス
株式会社ムラタ栄興
株式会社メーキュー
株式会社ヤマコウ
株式会社ユカ
株式会社ライフスタイルアドベンチャー
株式会社リベラルテーブル
株式会社ルヴェゾン ヴェール 東京
株式会社レストラン・ピガール
株式会社レストラン・モア
株式会社レストランさくら
株式会社レバスタ
株式会社ロイヤルシェフ
株式会社安田物産
株式会社伊藤園
株式会社奥原商事
株式会社久仁加食品
株式会社宮重コーポレーション
株式会社魚国総本社
株式会社共栄ベンディング
株式会社札幌給食センター
株式会社若しば企画サービス
株式会社寿食品
株式会社升本フーズ
株式会社昭和イーティング
株式会社中央グリーンハウス

株式会社中部グリーンハウス
株式会社朝日食堂
株式会社東岡山給食センター
株式会社東臣
株式会社藤給食センター
株式会社南テスティバル
株式会社日京クリエイト
株式会社日産給食
株式会社日米クック
株式会社日本レストランエンタプライズ
株式会社馬車道
株式会社八洋
株式会社不二家商事
株式会社富士サービス
株式会社味の素コミュニケーションズ
株式会社無州
株式会社門松
株式会社萬惣食品
関西大学生協同組合
丸の内ポールスター
丸玉フーズ株式会社
宮崎大学生協同組合
京都大学生協同組合
近畿大学生協同組合
金城学院大学生協同組合
銀座スエヒロカフェテリアサービス株式会社
九州工業大学生協同組合
九州大学生協同組合
熊本大学生協同組合
慶應義塾生活協同組合
工学院大学学園生活協同組合
甲南女子大学生協同組合
高知大学生協同組合
佐賀大学生協同組合
財団法人学校福祉協会
財団法人恵和会
財団法人電気通信共済会
財団法人日本放送協会共済会
阪急産業株式会社
阪南大学生協同組合
埼玉西ヤクルト販売株式会社
埼玉大学生協同組合
三國コカ・コーラボトリング株式会社
三國フーズ株式会社
三重大学生協同組合
四国キャンティーン株式会社
滋賀医科大学生活協同組合
鹿児島大学生協同組合
社会福祉法人いわみ福祉会
常磐興業株式会社
常磐食品株式会社
新三商事株式会社
和歌山大学消費生活協同組合
新大阪食品産業株式会社
神奈川大学生協同組合
西南学院大学生協同組合
西南学院大学生協同組合
西部給食株式会社
西洋ゼネラルフード株式会社

西洋フード・コンバスター株式会社
千曲食品株式会社
千葉商科大学生活協同組合
千葉大学生協同組合
川文産業株式会社
早稲田大学生協同組合
太陽フーズ株式会社
大一食品株式会社
大学生協同組合みやぎインターカレッジコープ
大学生協連 東京事業連合
大阪市立大学生協同組合
大阪大学生協同組合
大阪府立大学生協同組合
大分大学生協同組合
中央フードサービス株式会社
中京大学生協同組合
中村学園事業部
中部ベブシコ販売株式会社
長崎大学生協同組合
東京ガスファシリティーサービス株式会社
東京ケータリング株式会社
東京コカ・コーラボトリング株式会社
東京ジューキ食品株式会社
東京ビジネスサービス株式会社
東京医科歯科大学生活協同組合
東京外国語大学生協同組合
東京学芸大学生協同組合
東京割烹株式会社
東京工業大学生協同組合
東京大学消費生活協同組合
東京農業大学生協同組合
東京農工大学消費生活協同組合
東武食品サービス株式会社
東洋食品株式会社
日清医療食品株式会社
日本ゼネラルフード株式会社
日本給食サービス株式会社
富山大学生協同組合
武蔵学園生活協同組合
福岡教育大学生協同組合
福田産業株式会社
北星学園生活協同組合
名古屋大学消費生活協同組合
名阪食品株式会社
明治学院消費生活協同組合
有限会社サン・フードサービス
有限会社ホーユー
有限会社レストラン 栃の葉
有限会社岡崎
有限会社山王富士
有限会社食養生
有限会社東村山給食センター
有限会社姫路給食
有限会社満潮
有限会社和
有限会社壺屋
葉隠勇進株式会社
淀川食品株式会社
利根コカ・コーラボトリング株式会社
立命館アジア太平洋大学生協同組合

その他

株式会社佐藤商会(保育園教育事業)
Piece to Peace (Osusowake Project)
株式会社ダイアモンドヘッズ(衣類)
株式会社第一興商(ビッグエコー)
有限会社かっぱ橋まえ田(お箸)
ネクストキッチン(ケータリング)
株式会社フェイスリット(ケータリング)
楽天株式会社(楽天レシポ)
ヴァンクール有限公司(FUTSAL FOR TWO)
ブルームデザイン(ケータリング、料理教室)
JA全農たまご株式会社(卵)
株式会社一休(一休.comギフト)
株式会社グルメびあネットワーク(食事予約)

メディア掲載一覧 2012年

新聞		雑誌	
日本食糧新聞 朝刊	1月18日	Grazia	1月号
長崎新聞 朝刊	1月19日	CEL	1月号
食品産業新聞 朝刊	1月19日	月刊ジュニアエラ	1月14日号
愛媛新聞	1月23日	クワワッサンプレミアム	1月20日号
日本経済新聞	1月25日	GOETHE	2月号
San Francisco Chronicle	1月27日	Grazia	2月号
読売新聞 夕刊	2月14日	メトロミニッツ	3月20日号
読売新聞 朝刊	2月17日	オルタナ	3月30日号
日本経済新聞 夕刊	2月28日	Grazia	3月号
週刊粧業	3月30日	GOETHE	3月号
日刊スポーツ	4月8日	Grazia	4月号
毎日新聞	4月9日	MKJ2	5月11日号
朝日新聞	4月14日	AERA	6月18日号
朝日新聞	4月21日	BIGtomorrow	6月25日号
京都新聞 朝刊	4月10日	Forbes	7月1日号
中国新聞	5月15日	DECIDE	8月1日号
山陰中央新報	5月15日	Grazia	9月号
日本経済新聞	5月16日	Oggi WEDDING	9月号
化学工業日報	5月23日	AERA	9月3日号
電通報	5月28日	Tarzan	9月13日
日経MJ新聞	5月31日	CEL	11月号
日本経済新聞 朝刊	6月7日	日経ビジネス	11月5日号
朝日新聞GLOBE	6月17日	Grazia	12月号
産経新聞	7月2日		
SANKEI EXPRESS	7月17日		
日刊工業新聞	8月10日		
京都新聞	10月11日		
日本食糧新聞	10月22日		
朝日新聞	10月26日		
千葉日報	11月4日		
読売新聞	11月10日		
琉球新報	11月20日		
財経新聞	11月27日		
読売新聞	12月7日		
週刊粧業	12月21日		

計35回

計23回

計6回

ラジオ

TBSラジオ NEC Wisdom Square	2月1日
J-WAVE FIAT. SHARE WITH...	5月6日- 毎週
BSN新潟放送 はや・すた	6月12日
cross fm morning gate	7月9日
NHKスワヒリ語放送	8月15日
J-WAVE Feed the World	10月8日

Web記事

excite.ニュース	1月8日	京都大学生協同組合	8月6日
Jcast モノウオッチ	1月16日	excite.ニュース	8月7日
MOVE	1月20日	アプリソムリエ	8月7日
Yahoo!ニュース	2月10日	@nifty	8月10日
WEDGE Infinity	2月16日	オルタナ・オンライン	8月13日
Wisdom	2月27日	ネタリか	8月21日
Yahoo!ニュース	3月5日	京都大学EXPRESS	9月28日
App Woman	3月22日	Social Game Info	10月1日
excite.ニュース	3月22日	ファミ通App	10月1日
OKGuide	4月2日	The 国際人ブログ	10月4日
社食.com	4月3日	excite.ニュース	10月4日
YOMIURI ONLINE	5月2日	SankeiBiz	10月10日
FOCUS UNN関西学生報道連盟	5月7日	RBB TODAY	10月10日
NEC	5月7日	オルタナ・オンライン	10月15日
日経Bizアカデミー	5月9日	Jpubb	10月15日
未来クル・MIRACLE	5月17日	Jcast モノウオッチ	10月16日
PRESIDENT Online	5月25日	グルメびあ 食べるしあわせクラブ	
アップス!!!	5月29日	MAGAZINE	10月17日
オルタナ・オンライン	5月31日	池袋経済新聞	10月17日
eヘルシーレシピ 第一三共株式会社	6月1日	MSN産経ニュース	10月18日
msn.産経ニュース	6月2日	Jcast モノウオッチ	10月18日
デパチカドットコム	6月6日	ecocolo.com	10月22日
Yahoo!ニュース	6月6日	ダイヤモンド・オンライン	10月23日
MY LOHAS	6月27日	WEB DIGNIO 日経BP社	10月29日
Ceron	7月4日	Google ビジネスEX	11月27日
宣伝会議AdverTimes	7月4日	日経ビジネスONLINE	11月27日
とれまがニュース	7月6日		
断食コム	7月6日		
日経Bizアカデミー	7月13日		
日経Bizアカデミー	7月20日		

計55回

テレビ

フジテレビ「FNNスピーク」	10月16日
日本テレビ「ニッポン創造」	10月13日
TBS「Nスタ」	8月20日
むさしのみたか市民テレビ局 (ICN)「アンコールアワー 時を超えて」	6月12日
テレビ朝日「ストライクTV」	5月17日
NHK BS1「地球テレビ エル・ムンド」	4月5日
名古屋テレビ「UP!」	3月26日
BS朝日「ぶ知識」	3月20日
日本テレビ「Oha!4 NEWS LIVE」	3月14日
読売テレビ「ウェークアップ! ぶらす」	2月25日
朝日放送「おはよう朝日です」	2月21日

計11回



財務報告

2012年1月1日 - 12月31日 (単位: 千円)

(1) 収入		142,620
1. 給食事業寄付金	118,649	開発途上国、被災地の食料のための寄付金
2. 啓発事業	3,177	講演料、イベント参加費等
3. 運営寄付金	20,688	
4. 会費・入会金	70	
5. その他	36	

(2) 支出		123,287
1. 給食事業寄付金	94,919	開発途上国、被災地の食料に対する寄付金
2. 啓発事業経費	789	イベント開催費(会場費他)等
3. 人件費・外注費	21,242	人件費(常勤3名、非常勤4名)、外部への業務委託費(報告レポート印刷、税理士相談料等)
4. 事務所管理費	3,611	家賃、光熱水費、通信費、リース料等
5. 活動費	2,582	旅費交通費、会議費等
6. その他	144	租税公課、振込手数料等

当期収支差額	19,333
--------	--------

前期繰越正味財産増加額	20,589
-------------	--------

次期繰越正味財産額	39,922
-----------	--------

第6期にあたる今期(2012年度)は、主幹事業である食堂プログラムに加え、自動販売機を通じた給食支援や、コンビニエンスストアでのキャンペーンに注力いたしました。さらに、ご家庭でもご参加いただけるTFT@Homeも浸透し、活動の幅をこれまで以上に広げることができました。また、日本から世界へ発信する社会貢献活動として、海外10か国へもTFTプログラムの展開を拡大いたしました。

開発途上国への支援活動については、給食支援に加えて前年度に建設費用の支援を行った給食室の完成や、学校菜園プログラムも充実しはじめ、サステナブルな学校給食事業の運営の基盤ができつつあります。またご希望に応じて、ご寄付の半額をアフリカの学校給食に、半額を東日本大震災の被災地への食料支援に充てる活動も継続しました。

収入におきましては、全体収入が前年度から約1,300万円増の142,620千円でした。食堂プログラムやキャンペーン、TFT@Home等を通じた給食事業収入が、収入全体の83%を占める118,649千円でした。このうち社員食堂でのTFTプログラムからの収入は、前年から1,000万円増、自動販売機でのCUP FOR TWOプログラムからの収入は、前年比2倍と、順調に伸びております。

支出におきましては、開発途上国ならびに東日本大震災 被災地の食料への寄付金として94,919千円、イベント開催などの啓発事業費として789千円を計上いたしました。

事務局運営のための各費用につきましては、海外展開の拡大に伴う活動費の増額や、非常勤職員を3名から4名に増員した結果、人件費・外注費、事務所管理費、活動費、その他費用の合計で前年度の1.3倍にあたる27,579千円を計上いたしました。

なお、主たる給食事業においては、118,649千円の収入に対して、94,919千円の寄付を実施し、収入の20%にあたる23,729千円を運営管理費に充当いたしました。

結果、2012年度単年では19,333千円の黒字収支となり、前年度までの繰越とあわせ、39,922千円の累積黒字となりました。

来期(2013年度)は、主たる事業である食堂プログラムのさらなる拡充と大型キャンペーンの実施、海外でのさらなる活動拡大に向け、邁進いたします。また支援先となる開発途上国では、支援対象地域の拡大と、サステナブルな学校給食事業の基盤を整備するための取り組みの拡充を目指します。

TABLE FOR TWO団体概要 * 2013年3月末現在

正式名称 特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International
設立 2007年10月24日
種別 租税特別措置法第六十六条の十一の二第三項に規定する認定NPO法人（2010.1.16認定）
WEBサイト <http://jp.tablefor2.org/>

代表理事 小暮 真久
理事 浅尾 慶一郎 - 衆議院議員
須田 将啓 - 株式会社エニグモ代表取締役
高島 宏平 - オイシックス株式会社代表取締役社長
船橋 カ - 株式会社ウィル・シード 取締役会長
監事 渡辺 伸行 - TMI総合法律事務所 弁護士
事務局長 安東 迪子
事業局長 小林 智子
決算期 12月31日

北神 圭朗 - 前衆議院議員
世耕 弘成 - 参議院議員
藤沢 久美 - シンクタンク・ソフィアバンク代表
松田 公太 - 参議院議員



TABLE FOR TWO事務局



TABLE FOR TWO 理事会・総会

【活動内容】先進国でのヘルシーメニュー提供や啓蒙活動等のプログラム実施によって得た寄付を通じての開発途上国への学校給食支援を中核に、開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動

【支援国】ウガンダ共和国、エチオピア連邦民主共和国、ケニア共和国、タンザニア連合共和国、ルワンダ共和国、南アフリカ共和国

【実施団体数】 536社・団体（日本国内・2012年12月末日）

- 【実施形態】
1. 社員食堂プログラム
 2. 外食産業・食品小売実店舗プログラム
 3. 喫茶・ドリンクメニュープログラム
 4. その他食品関連プログラム
 5. 食の不均衡改善啓発プログラム



When you dine at TABLE FOR TWO, you never dine alone.

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International 2012年 年次報告書

発行日： 2013年5月

編集： 新井 幹代、梅田 直愛、齊木 里菜、安東 迪子、小林 智子